

Elazzo

SEAT COVER



MITSUBISHI
ECLIPSE CROSS

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

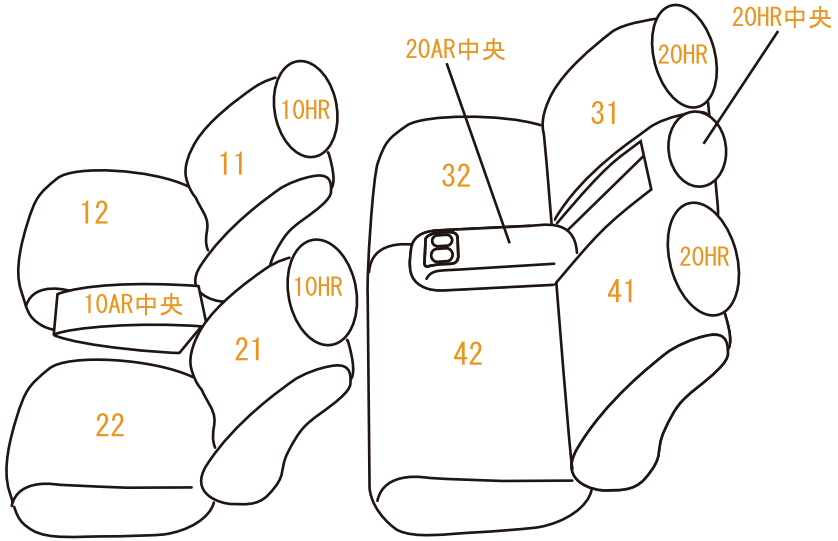
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 ……> 1P～2P
- 警告 サイドエアバッグについて ……> 3P～4P
- 1 列目運転席座面の装着方法 ……> 5P～7P
- 1 列目運転席背もたれの装着方法 ……> 8P～9P
- 2 列目座面装着方法 ……> 10P～13P
- 2 列目背もたれ・アームレストの装着方法 ……> 13P～19P
- ヘッドレストの装着方法 ……> 20P～22P
- コンソールの装着方法 ……> 23P～25P
- 完成図 ……> 26P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ……> 27P～28P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② 両面テープ（薄いタイプ）
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ（付属）

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



- 1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



- 2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



- 3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



- 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状(2番参照)の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1 始めにシートの背面からシート裏に回っている生地を外します。生地はシート裏の金属フレームにフックを引っ掛けて固定されています。



- 2 1番で外した生地をめくり上げると、黄色いサイドエアバッグの配線がシートの外側にあります。配線を固定している生地を図のように外しておきます。



- 3 カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



- 4 シートベルトバックルの軸の内側に生地を入れ込みます。生地の際に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。マジックテープには保護テープが付いている場合があります。その場合は保護テープを外してから、マジックテープを固定して下さい。

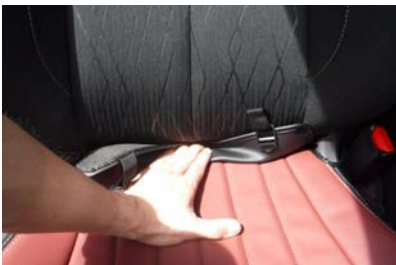
※助手席側はこの隙間が運転席より狭くなっています。シートベルトバックルの軸を外に押しながら生地を入れ込みます。



- 5 カバー内側のマジックテープの付いた生地をシートにかぶせながら、直接シートに貼り付けて固定します。



- 6 カバー内側の生地をシートとコンソールの隙間に入れ込みます。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



10 シート外側の後ろ側には、カバーにゴムが付いています。ゴムをシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。ゴムの付いた生地も入れ込みます。



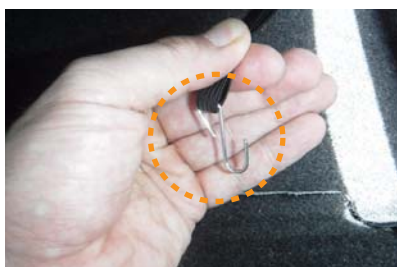
8 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。サイドエアバッグの配線に注意しながら生地を引き出して下さい。



11 シート背面の裏側から入れ込んだゴムを引き出します。



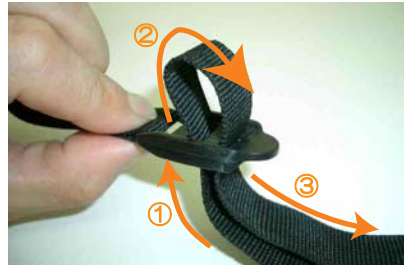
9 シートの外側です。シートとプラスチック部の隙間に、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



12 引き出したゴムに付属の金属フックを図のように取り付けます。金属フックはシート裏の金属フレームに引っ掛けて固定します。



- 13 カバーの前側に付いているベルトを、スライドレバーの上を通して、シートの背面へ入れ込みます。



- 16 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 14 ベルトをシートの背面から引き出します。



- 17 シートの背面は図のようになります。



- 15 引き出したベルトを8番で引き出した生地が付いているバックルに通して固定します。



- 18 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。※助手席は4番に注意事項の記載がありません。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 カバー側面のファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 4 生地伸びを利用して、台座を図のように取り出します。



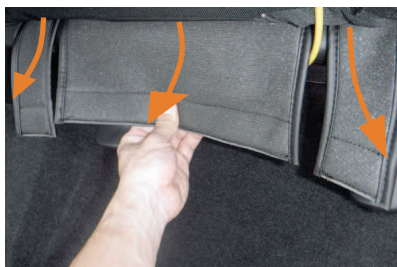
- 2 5ページ1番で外した生地をめくり上げてカバーの内側に入れ込みます。



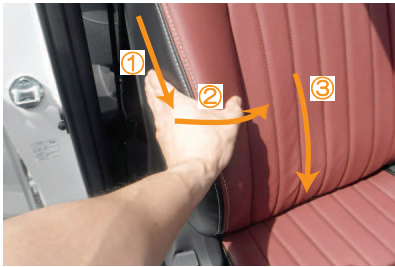
- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3 ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



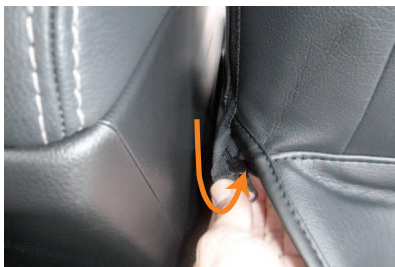
- 6 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。分割されている生地の際間にサイドエアバッグの配線を通すようにして下さい。両端の生地は中心から外側に向けて生地を引き出すようにすると、カバー表面の生地がシートに馴染みやすくなります。
※この際5ページ2番で説明している一部改良後のモデルは、シートヒーターの配線も同様に生地の際間に通して下さい。
※※助手席は外側の隙間にサイドエアバッグの黄色の配線、内側の隙間にシートヒーターの黒い配線を通します。



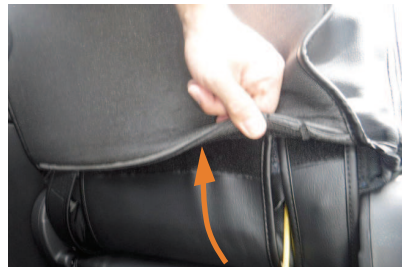
7 ①→②→③の手順で側面の生地をシートに馴染ませていきます。③で下した生地は再度6番で引き出した生地を表面で余った分だけ引き出して、よりシートに密着させていきます。この作業はカバーをきれいに装着させる上で重要な作業になります。



8 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら、慎重に閉じます。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



9 ファスナーの端は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



10 6番で引き出した生地とシート背面の生地をマジックテープで固定します。

注意
 サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があります。危険です。



11 カバー背面下に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。金属フックはシート裏の金属フレームに引っ掛けて固定します。



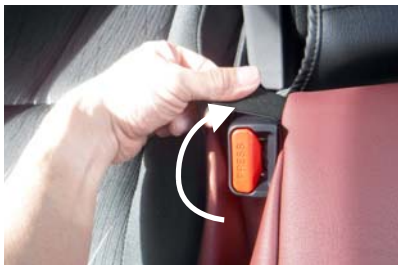
12 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。

9P ▶ カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。

Step 3

2列目座面の装着方法

2列目座面は助手席側でカバーの装着を説明します



- 1 シート内側のシートベルトバックルを越えるように、カバーに付いているゴムを通します。



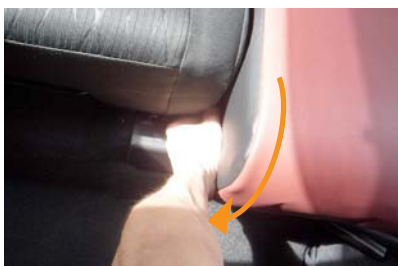
- 4 シートの内側部分を軸にして、カバーをシート全体にかぶせます。



- 2 シートの内側は運転席側のシートと隙間が狭いため、シートを前後にずらしながら生地をかぶせていきます。



- 5 シート外側の裏側まで、図のように生地をかぶせます。生地にはマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 3 シートの内側の先端部分も生地が張るようにしっかりとかがぶせます。



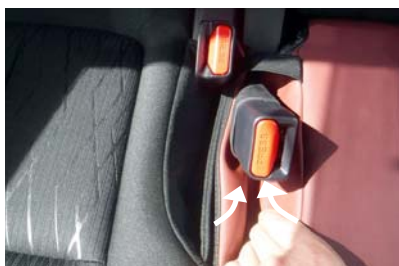
- 6 図のシートベルトバックルをカバーの加工穴から出します。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



8 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



9 シートベルトバックルが収まるシートの方々に生地を入れ込み馴染ませます。



10 シート内側の後ろ側です。運転席側を一番前にスライドさせて、助手席側は後ろに下げた状態です。
カバーの生地をしっかりと引っ張り出し、側面の生地がたるまないようにします。



11 カバー内側面の固定用部材の付いた生地をシートとプラスチックパーツの隙間にヘラなどを使用して入れ込みます。
※こちらはプラスチックパーツの奥で部材が引っ掛かるようなものではないため、頻繁にシートのスライドを繰り返していると摩擦で生地がずれて出てくる場合があります。その際は再度調整して下さい。



12 8番で引き出した生地を、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 13 図のシートベルトバックルが出ているシート
のフチに、ヘラなどを使用して生地を入
れ込みます。
※カバーの装着位置がずれている場合は、
きれいに生地が入り込みません。その場合
はカバーの装着位置を見直して下さい。



- 14 全ての生地を入れ込むと図のようになりま
す。



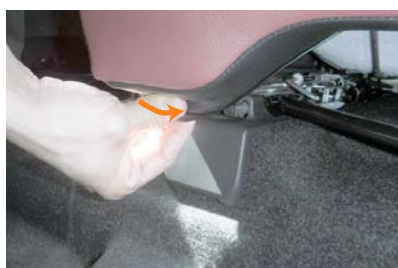
- 16 フックはシート裏の純正シート表皮を固定
しているフックの上から引っ掛けて固定し
ます。



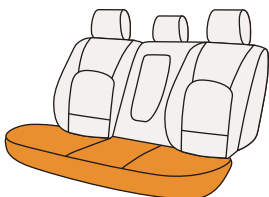
- 17 フックを固定すると、シート裏は図のよう
になります。



- 15 カバーの前側に付いているフックをシート
裏に引っ掛けて固定します。



- 18 内側のシートレールの上辺りの生地マジック
テープが付いています。マジックテー
プを直接シートに貼り付けて固定します。



Step 4

2列目背もたれの装着方法

2列目背もたれは助手席側でカバーの装着を説明します



- 19 マジックテープを固定したシート内側のシートレールの上側は図のようになります。
※図のシートカバーだと赤と黒の生地の縫い目がシートレールの上に来ています。これが赤の生地部分がレール側に下がっていると、シートスライド時に生地が引っ掛かる場合があるので、取り付け時には注意して下さい。



- 20 外側のシートレールの上も19番と同様です。この部分にはマジックテープの固定はありませんが、生地の縫い目がシートレールの上に来るように取り付けます。



- 21 カバーのラインを整えて、2列目助手席側座面の完成です。
運転席側も形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。



- 1 カバーのファスナーが閉じている場合は、ファスナーを全て開いてカバーをかぶせませす。
アームレストをシートから倒してカバーの加工穴に通します。



- 2 カバーをシートのラインに合わせてながら、シート全体にかぶせませす。



- 3 ヘッドレストの台座を取り出します。



4 中央のヘッドレストの台座も取り出します。



7 シートベルトガイドの表側は図のようになります。



5 ヘッドレストの台座を全て取り出すと図のようになります。
この時点ではヘッドレストの台座辺りの生地は、たるみやシワが寄ります。最終的に生地を伸ばしてヘッドレストをシートに戻してしばらく置いておくと、生地がシートに馴染んでいきます。



8 シートの背面側も生地を入れ込みます。こちらは少し隙間が広がっているので、入れ込む生地の幅も多めになっています。カバーの表側にシワを残さないように、シートに馴染ませながら入れ込みます。



6 シートとシートベルトガイドの隙間に生地を入れ込みます。シートの表側は隙間が大変狭くなっているなので、ヘラなどを使用して慎重に入れ込んで下さい。
入れ込みづらい場合はヘラのみを先に差し込み、生地が入り込む角度を確認しながら作業を行うようにすると、作業がしやすくなります。



9 シートの背面側は図のようになります。



- 10 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 13 11番で引き出した生地と、カバー背面下の生地を寄せ合いながら、ファスナーを慎重に閉じます。



- 11 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



- 14 アームレスト収納部の奥にあるプラスチックパーツの隙間に、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。プラスチックパーツの中央部分は手前に引くと、隙間を広げることが出来ます。



- 12 カバー内側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 15 アームレスト収納部の角部分にも生地を入れ込みます。角をきれいに入れ込むことでアームレスト収納部の生地がたるむことなく収まります。



- 16 15番の生地をしっかりと入れ込むと、2列目中央のヘッドレストをシートに戻す際に軸が引っ掛かる場合があります。その場合は生地をいったん手前に引き、ヘッドレストを差し込んだ状態で再度生地を入れ込んで下さい。



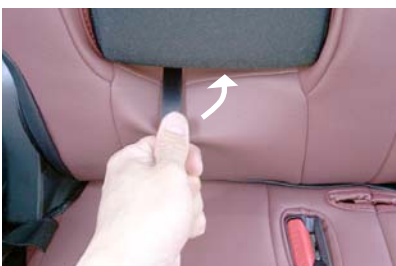
- 19 アームレストの収納部は図のように収まります。



- 17 アームレストの付け根部分のカバーには、図の部材が付いています。



- 20 シート肩口のリクライニングレバーのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。生地縫い目部分は厚みが増すので、より慎重に入れ込んで下さい。



- 18 17番の部材の付いた生地をアームレスト下の隙間から入れ込みます。奥に入れ込むと14番のプラスチックパーツの下側に当たります。プラスチックパーツの下に部材を潜り込ませるように入れ込みます。



- 21 リクライニングレバー部分は図のようになります。



- 22 アームレストにカバーを取り付けます。アームレストは軸部分にかけて細くなっているのが最初に入れ込んでいくのが非常にきつくなっています。取り付けは慎重に行ってください。カバーを図のように半分ほど裏返します。

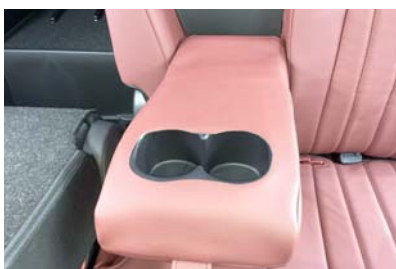


先端に少しゆとりのある状態にしておく

- 23 カバーをアームレストのラインに合わせてかぶせます。ドリンクホルダーの加工穴の位置でカバーの前後を確かめて下さい。
※アームレストの先端にカバーが張るまで入れ込まずに、少しゆとりがある状態に止めておくことがポイントです。



- 24 23番の状態からカバーを左右少しずつ入れ込んでいきます。



- 25 ある一定の位置を越えるとすんなりとカバーがアームレスト全体にかぶります。この状態で再度アームレストのラインを整えてアームレストの先端にも生地が張るようにかぶせます。



- 26 アームレストの下から端に部材の付いた生地を入れ込みます。図のように手を添えた状態でアームレストを**倒す→起こす**と繰り返していくと生地が入り込んでいきます。



- 27 アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



- 28 アームレストカバーを固定する前に図の状態を確認して下さい。図で白く見えているところがカバーの縫い代になります。カバーを固定した後、この縫い代が見えないように気を付けて下さい。
※縫い代の色はカバーにより違います。



- 31 ブラックを固定すると図のようになります。
28番の縫い代が表から見える場合はカバーの中へ入れ込んで下さい。



- 29 アームレストカバーを固定します。カバーはブラックで固定します。



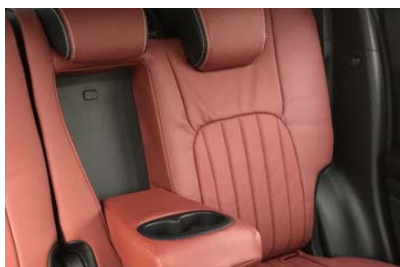
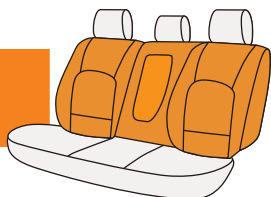
- 32 ドリンクホルダーのフチにヘラなどを使用して生地を入れ込みます。こちらの隙間は大変狭くなっているため、作業は慎重に行ってください。



- 30 ブラックの固定方法は、カギ状のブラックに板状のブラックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 33 生地を全て入れ込むと図のようになります。アームレストの表面に生地のたるみを残さないようにしっかりと入れ込んで下さい。



- 34 カバーのラインを整えて2列目助手席側背もたれ・アームレストの完成です。



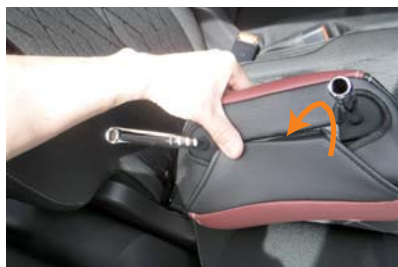
- 35 運転席側も形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 5

ヘッドレストの装着方法



- 1 1列目ヘッドレストです。カバーを図のように裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



- 4 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でブラックを固定します。



- 2 ヘッドレストの中央辺りに差し掛るとカバーが大変きつくなってきます。ヘッドレストの角を指で押しながら、左右均等にかぶせていきます。



- 5 ブラックの固定方法は、カギ状のブラックに板状のブラックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 3 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 6 1列目ヘッドレストの裏側は図のようになります。



7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



10 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせたら、ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏の両端の生地を内へ寄せながら、点線部分のマジックテープで固定します。



8 2列目両サイドのヘッドレストです。両サイドのヘッドレストは先端から後ろ側へとカバーをかぶせます。
※2列目中央のヘッドレストはカバーをかぶせる向きが反対になります。2列目中央ヘッドレストは12番から確認して下さい。



11 1列目と同様にブラックを固定します。ヘッドレスト裏は図のようになります。※完成は16番を確認して下さい。



9 両サイドのヘッドレストは後ろ側の角にカバーをかぶせる際、一番きつくなります。ヘッドレストの角を指で押しながらカバーを入れ込みます。



12 2列目中央のヘッドレストは、始めにヘッドレストの後ろ側にカバーをかぶせます。図のようにラインを合わせて、生地がしっかり張るようにかぶせておきます。



- 13 ヘッドレストの後ろ側から先端に向けてカバーをかぶせます。



- 14 ヘッドレストの先端にカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 15 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせたら、ヘッドレスト裏でマジックテープとフラフックを固定します。2列目中央のヘッドレストを固定すると図のようになります。



- 16 ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。
※カバー装着後、2列目のヘッドレストは背もたれカバーの生地をしっかりと伸ばして一番下までシートに戻して下さい。この状態でしばらく置いておくと、背もたれカバーの生地がシートに馴染みやすくなります。

Step 6

コンソールの装着方法



- 1 コンソールのフタを外します。コンソールをフタの開けると、付け根の部分にネジが2本あります。そのネジをドライバーを使用して外します。



- 2 ネジを外すとコンソールのフタ部分が図のように外れます。



- 3 フタを更にばらしていきます。フタの裏側にある図のネジを2本外します。



- 4 ネジを外すとフタの先端に付いている、図のパーツが外れます。



- 5 フタの裏側のプラスチックパーツを外します。図のように3番で外したネジの真横辺りにヘラなどを差し込み慎重に反していくと、中のツメが外れてプラスチックパーツが外れます。



- 6 フタとプラスチックパーツが外れた図です。



7 『10AR中央』とタグの付いたカバーに両面テープを貼り付けます。両面テープの貼り付け位置は、図の矢印位置の生地端に貼り付けます。こちらは推奨する位置となるので、両面テープを多めに使用しても問題はありません。



10 7番で準備した両面テープを全て貼り付けて固定すると図のようになります。ツメの位置、ネジ穴はかわしながら固定します。



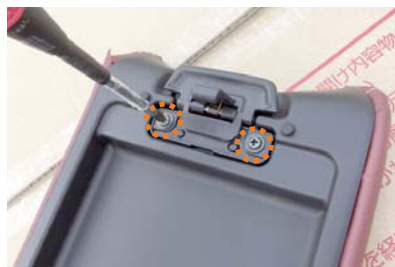
8 フタ部分にラインを合わせてカバーをかぶせます。カバーの前後は側面の形状を見比べると分かり易くなっています。



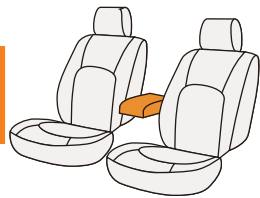
11 プラスチックパーツを元に戻します。生地を挟み込みフタ部分と合わせます。始めに先端側のネジ穴がきちりと出ているように合わせます。



9 フタの裏側までカバーをかぶせて、両面テープで固定していきます。



12 4番のパーツを取り付けネジを締めます。ネジは最初から強く締めてしまわずに、少し緩めに締めた状態にしておきます。



- 13 コンソールカバーの角の部分は、生地が中で密集する為、裏のプラスチックパーツを戻した後も生地をしっかりと馴染ませていく必要があります。ヘラなどを使用して角部分の生地をしっかりと入れ込みます。生地が馴染んで来たら12番のネジをしっかりと固定し直します。



- 16 コンソールを車体側に戻します。



- 14 生地をしっかりと入れ込むと、コンソールの先端は図のようになります。



- 17 カバーのラインを整えて、コンソールの完成です。



- 15 コンソールの付け根部分も生地を挟み込みネジ穴がしっかりと出てくるように合わせます。

※コンソールのフタとプラスチックパーツはツメで固定されていますが、カバーを装着すると生地の厚みでツメがしっかり掛からない場合があります。ツメが掛からなくてもネジをしっかりと固定すればコンソールのフタもずれることなく固定されるので、使用時に影響はありません。

完成図



1 列目



1 列目背面



2 列目



2 列目背面



2 列目アームレスト使用時



2 列目可倒時

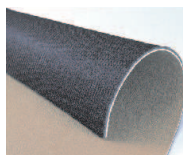


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となります。しっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816